

# TRAIL

## いわき市の経済・景気の動き

経済・景気動向調査報告「トレイル」  
第80号 2023年3月24日発行

いわき市産業振興部

【全国】“緩やかな持ち直し”が持続。先行きは諸リスクに対する懸念が払しょくできない！

【いわき市】前期の回復基調が一段と固まりつつある。ただし先行きの不安は残る！

【経済・景気四方記事】“子育て世代への地方移住支援金を増額！”等

### ■ 全国動向

●「GDP速報」（'22年10-12月期四半期。2/14）

による今期実質値は0.2%

\*1と、2四半期ぶりにプラス。GDPの過半を占める個人消費の自動車等耐久財やインバウンド等観光（輸出に計上）が寄与した。

これで'22年の成長率は1.1%。'21年の2.1%に比べ伸びが鈍化している。

●「月例経済報告」（2/21）での全体の景気判断は、2か月続き“一部に弱さ”、“緩やかに持ち直し”と据え置いた。部門別では、「企業物価」が“上昇テンポが鈍化”に下方修正されたが（右表には記載なし）、他はすべて据え置かれている。先行きのリスクも、“海外景気の下押し”、国内の“物価高”等を踏襲している。

GDP推移(%)		
区分	前期	今期
GDP(実質)	▲0.3	0.2
(年率換算)	▲1.2	0.6
個人消費	▲0.3	0.5
民間住宅	▲0.4	▲0.1
設備投資	1.5	▲0.5
政府消費	0.0	0.3
公共投資	1.2	▲0.5
輸出	1.9	1.4
輸入	5.2	▲4.0

月例経済報告(2月)の概要

基調判断	緩やかに持ち直し
個人消費	緩やかに持ち直し
設備投資	持ち直しの動き
住宅投資	底堅く推移
輸出	弱含んでいる
輸入	弱含んでいる
生産	持ち直しの動き
企業収益	総じて改善
雇用情勢	持ち直しの動き
海外経済	下振れのリスク
先行き判断	持ち直しを期待

### 目次

全国動向：“緩やかな持ち直し”が持続。先行きは諸リスクに対する懸念が払しょくできない！

いわき市の動向：前期の回復基調が一段と固まりつつある。ただし先行きの不安は残る！

経済・景気四方記事：“子育て世代への地方移住支援金を増額！”等

#### I 経済・景気調査：2022年第IV四半期(10~12月)

1. 経済の動き(主要部門別・主要経済データ) . . . . . 3
2. 景気の動き(景気動向指数) . . . . . 9

【参考】- 景気動向指数の内容 - 国・県の動き

#### II 景気ウォッチャー調査：2023年2月時点 . . . . . 16

●以上の“緩やかな回復基調”に対して、「景気動向指数(12月)」(2/7)は“4か月連続下降”、「景気ウォッチャー調査(1月)」(2/8)は“やや下落”と、“下降気味”を示している。分野・業種間での違いを呈しているということか。

\*1 2次速報値(3/9)は0.0%(年率1.0)に下方修正。

### ■ いわき市の動向

#### ● 経済・景気調査

'20年1-3月期以降の不振は前期でようやく改善傾向に転じた。今期は回復傾向が強まっている。しかし、景気ウォッチャー調査(2月)の“現状DI”はわずかに下落しており、手放しで喜べない。

【需要動向】大型小売店等販売額は3四半期連続で、自動車新規登録台数は2四半期連続で、それぞれ前年水準を上回った。新設住宅着工戸数は2四半期ぶりに減少。公共工事等受注額は2四半期振りで前年を下回った。観光・入湯税は4四半期連続で前年水準を上回っている。

【企業動向】中央卸市場取扱高は5四半期連続で、小名浜高輸入通関実績は6四半期連続で、それぞれ前年水準を上回った。中小企業融資残高と信用保証承諾額が増加しているが、前向き投資なのか、後ろ向きの債権処理なのかは不明。企業倒産件数はほぼ前年並みの6件。

【雇用動向】有効求人倍率は連続して上昇しており改善している。

#### ● 景気ウォッチャー調査(23年2月時点)

全業種の現状DIは46.1㊦で、前回より0.8㊦

下落。部門別には飲食を除くほとんどの業種が下落した。先行きDIは全業種で51.8㊦で、前回より7.7㊦上昇。住宅

以外のすべてが上昇している。「自由意見」では諸物価上昇の直接・間接の悪影響を内容とする意見が多い。コロナ感染症の5類への見直しを不安とするものもある。

景気ウォッチャー調査抜粋('23/2)

区分	現状判断DI		先行判断DI	
	今回	差	今回	差
全業種	46.1	▲0.8	51.8	7.7
家計	50.0	▲2.8	55.0	9.0
小売	47.4	▲3.7	55.3	9.6
飲食	62.5	4.2	75.0	33.3
サービス	51.9	▲3.5	53.8	9.2
住宅	50.0	0.0	50.0	▲6.3
企業	35.4	5.0	39.6	5.7
雇用	40.0	▲1.7	55.0	0.8

(産業創出課)

## ■ 経済・景気四方山記事

本号から“四方山話”は“四方山記事”になります。国内外・各地域の地域経済・景気に関する各種情報（主に経済紙、専門誌等に掲載されたもの）で、本市に関する重要なものを分かりやすくまとめて紹介します。必要に応じて【解説】や【評論】を加えます。

なお“四方山話”の第1号(2003年～第79号(2022年)のリストは市のHPに掲載。

### ● 子育て世代への地方移住支援金を増額！

政府は、'23年度から「地方創生移住支援事業」で18歳未満の子供数に応じて加算する金額を、①移住して地域の中小企業へ就業、②テレワークで移住前の仕事継続、③移住先の地域で起業のどれかに該当すれば、現状の1人30万円から100万円に引き上げる。(1/5「日経新聞」)

### ● デジタル街づくり、7割成果なし！

日経新聞の調査で、'12-14年度の「ICT街づくり推進事業」(総務省)がほぼ計画通りと一部実用化が約33%に止まっていることを指摘した。地域のニーズを見極めずに外の企業へ丸投げしたのが主な敗因。本記事は“国費解剖”が主眼であるが、現行の各省庁類似のスマートシティ事業やデジタル田園都市国家構想関連事業の推進に、先進事例の失敗の轍を踏むことが無きようにすべし、と警鐘を鳴らす。(1/12「日経新聞」)

### ● ローカル鉄道・路線バス再構築へ法改正！

国交省は、地域公共交通活性再生法を改正する。①事業者と自治体等がローカル線の存廃や活性化のための枠組みを整える、②路線バスを含む交通機関への支援策を拡充する、③道路整備等を支援する自治体向けの「社会資本整備総合交付金」の対象に鉄道や路線バスを加える、④鉄道の駅や線路設備の整備、バス路線の再編に対して原則半額を補助する、などが主な内容。(1/18「日経新聞」)

### ● 放置空き家、強まる所有者の責務！

空き家数は、住宅の13%に当たる849万戸で、この20年で1.5倍増え、今後も増える見通し。これを受け政府は、法改正を目指す。現行では住宅用地内の空き家の固定資産税は減額され、これが空き家放置の原因とされている(ただし自治体が「特定空き家」に指定し、改善勧告に従わなければ特例

から外せる)。今回の改正では、空き家予備軍を「管理不全空き家」とし、これを特例対象から外せるようにする。対象外となれば税額は平均的宅地では4倍程度に増える。一方、所有者不明土地では、市町村長の土地所有者への改善を勧告・命令に応じなければ代執行ができ、4月から国が相続した土地を引き取る制度、来春には相続登記の義務化等が始まる。これらにより空き家を利用した地域づくりが促進される。なお、いわき市には約3,700件程度の空き家があり、「空き家等対策計画」が進められている(1/7, 1/24「日経新聞」、2/11同紙社説)。

### ● 観光政策、量から質に転換！

新たな「観光立国推進基本計画」が検討されている。観光需要の本格回復を見込む'25年に向けてインバウンド(訪日客)数等の量的課題を克服し、経済効果を高めるなどの質の向上を目指す。主な内容は、①インバウンド(訪日客)を19年の3188万人を超える水準を目指す、②1人当たり消費額を同年の15.9万円から約20万円と約25%増やす、③地方への誘客に歴史的資源の活用や農山漁村での滞在型商品の開発を進める、④事業者の労働生産性の向上と人材確保の対策を進めるなど。3月中に閣議決定の予定。(2/10「日経新聞」)

### ● 【いわき市発】事業承継支援への覚書締結！

いわき市は、いわき商工会議所、市内8商工会、公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会、株式会社日本政策金融公庫いわき支店の12者間で、「事業承継支援に関する覚書」を締結した。今後、“産官金”が連携し、情報共有を図るなど、市内の中小企業・小規模企業の事業承継とスタートアップを、ワンストップで支援していくことになる。(3/23いわき市産業創出課)

### \*\*\*\*\* 【解説】デジタル田園都市国家構想

デジタル技術を活用して人口減少や人手不足等を解決し地域活性化を目指す構想(22/12閣議決定)。①デジタルサービスに取り組む自治体を1500に増やす、②デジタル技術で農林水産業の取り組む中山間地を150か所以上に、③無人自動運転移動サービスを100か所以上に、④東京圏から地方への移住者を年1万人に、などを目標とする。

\*\*\*\*\*

(東日本国際大学名誉教授 大川信行)

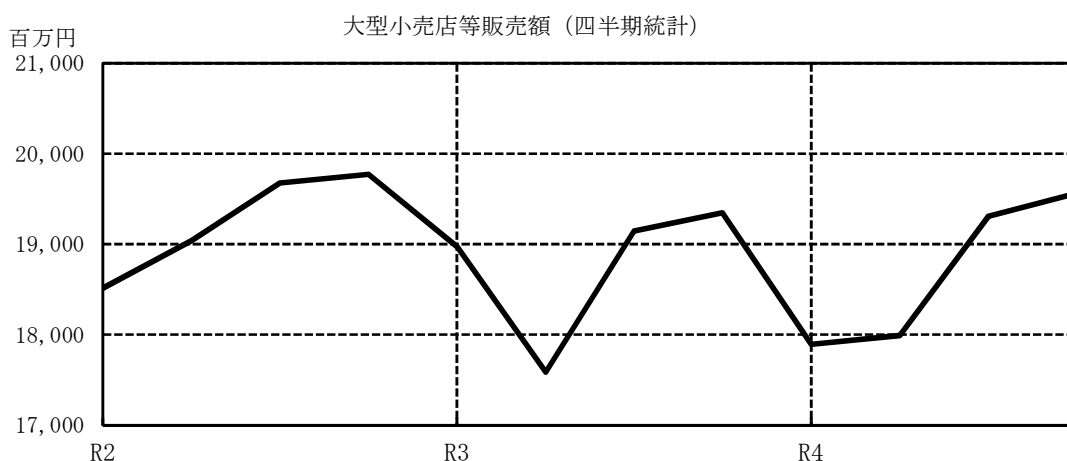
# I 経済・景気調査：令和4年第IV四半期（10～12月）

## 1 いわき市の経済の動き

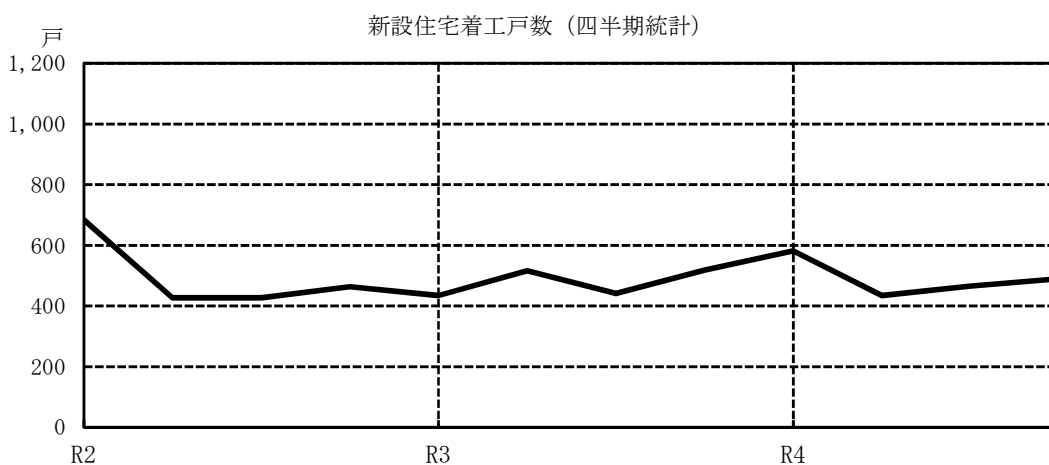
### （1） 主要部門の動向（令和4年第IV四半期（10～12月）の状況）

#### ① 需要動向

- 【個人消費】 ○ 第IV四半期（10～12月）の大型小売店等販売額は約196億円（前年同期比1.1%の増加）となり、3四半期連続で前年の水準を上回った。
- 自動車新規登録台数は3,777台（前年同期比10.0%の増加）となり、2四半期連続で前年の水準を上回った。



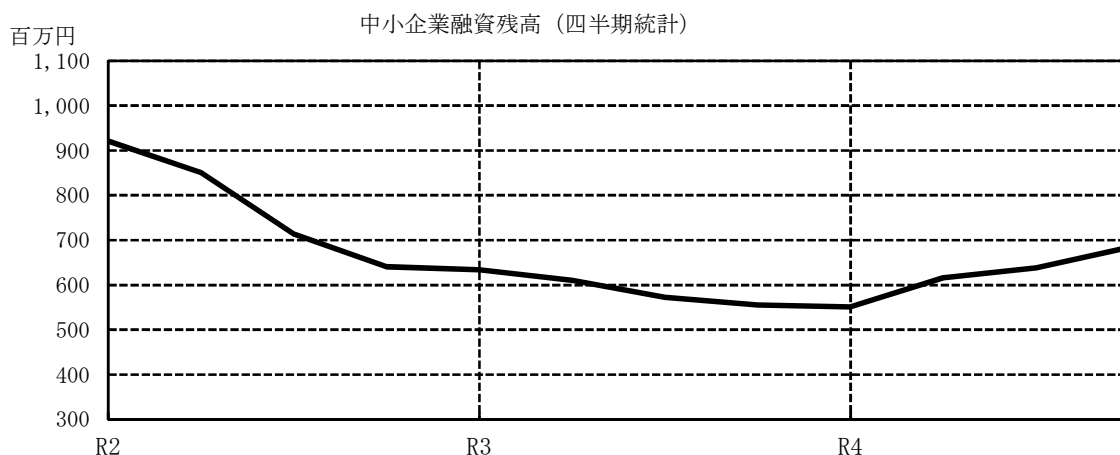
- 【建設需要】 ○ 新設住宅着工戸数は490戸（前年同期比5.6%の減少）となり、2四半期振りに前年の水準を下回った。
- 公共工事等受注額は約48億円（前年同期比68.1%の減少）となり、2四半期振りに前年の水準を下回った。



- 【観光需要】 ○ 観光施設利用者指数は、69.8（前年同期比13.3%の上昇）となり、4四半期連続で前年の水準を上回った。

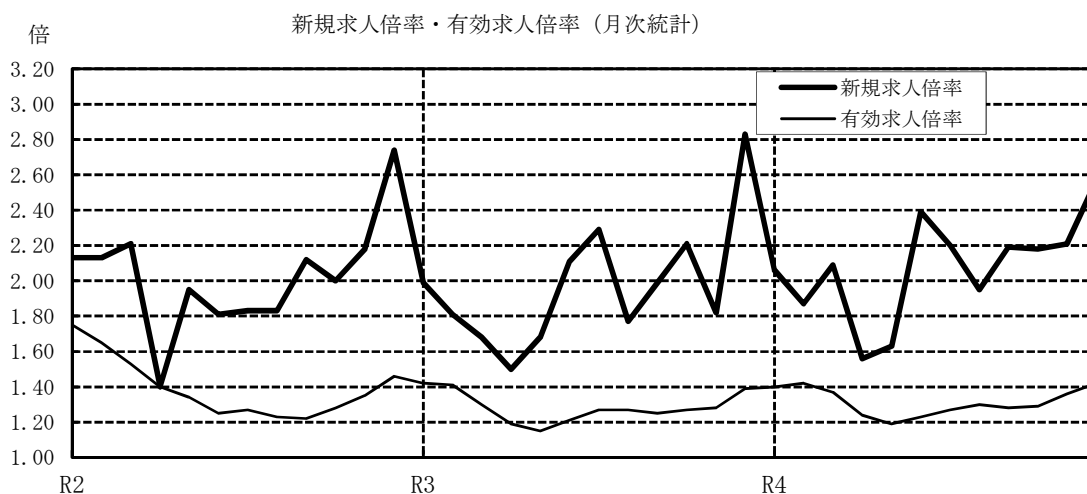
## ② 企業動向

- 【生産活動】** ○ 第Ⅳ四半期（10～12月）のいわき市中央卸売市場取扱高は約47億円（前年同期比11.8%の増加）となり、5四半期連続で前年の水準を上回った。
- 【企業活動】** ○ いわき市中小企業融資残高は約6.8億円（前年同期比23.1%の増加）となり、3四半期連続で前年の水準を上回った。
- 負債1千万円以上の企業倒産件数は6件（前年同期比50.0%の増加（＝悪化））となり、2四半期振りに前年の水準を上回った。



## ③ 雇用情勢

- 【雇 用】** ○ 12月の新規求人倍率は2.57倍（前年同月より0.26ポイントの下降）となり、2ヵ月振りに前年の水準を下回った。
- 12月の有効求人倍率は1.42倍（前年同月より0.03ポイントの上昇）となり、5ヵ月連続で前年の水準を上回った。
- 第Ⅳ四半期（10～12月）の雇用保険受給者実人員は3,451人（前年同期比1.8%の減少（＝改善））となり8四半期連続で前年の水準を下回った（改善した）。



(2) 主要経済データ

区分	需要動向													
	個人消費				建設需要						観光需要			
	大型小売店等販売額		自動車新規登録台数		新設住宅着工戸数		建築確認申請受付件数		公共工事等受注額		観光施設利用者指数		入湯税調定人員	
年月	(百万円)	前年同期比 (%)	(台)	前年同期比 (%)	(戸)	前年同期比 (%)	(件)	前年同期比 (%)	(百万円)	前年同期比 (%)	(H24・四半期平均=100)	前年同期比 (%)	(人)	前年同期比 (%)
<b>【年次統計】</b>														
平成30年	77,103	-3.4	20,332	-1.7	2,417	-29.9	1,292	-11.9	23,677	-44.7	395	-0.8	678,555	-2.5
令和元年	74,924	-2.8	21,098	3.8	1,646	-31.9	1,084	-16.1	45,162	90.7	367	-6.9	640,323	-5.6
令和2年	76,999	2.8	18,105	-14.2	2,001	21.6	995	-8.2	47,501	5.2	195	-47.0	359,932	-43.8
令和3年	75,051	-2.5	16,318	-9.9	1,911	-4.5	1,077	8.2	87,871	85.0	177	-9.2	301,384	-16.3
令和4年	74,755	-0.4	15,143	-7.2	1,973	3.2	1,176	9.2	34,321	-60.9	271	53.1	407,735	35.3
<b>【四半期統計】</b>														
令和3年 I	18,974	2.5	5,541	-1.6	434	-36.5	279	25.7	53,279	283.6	31.4	-42.9	57,466	-64.3
II	17,586	-7.6	3,745	11.9	517	21.1	273	15.2	6,251	-21.7	36.6	238.2	50,519	61.4
III	19,144	-2.7	3,597	-21.5	441	3.3	270	-6.3	13,313	42.4	47.4	-28.7	85,941	54.7
IV	19,347	-2.1	3,435	-24.4	519	12.1	255	2.8	15,028	-7.7	61.6	-1.6	107,458	-4.0
令和4年 I	17,893	-5.7	4,595	-17.1	582	34.1	239	-14.3	10,527	-80.2	43.4	38.3	88,479	54.0
II	17,992	2.3	3,128	-16.5	435	-15.9	294	7.7	5,685	-9.1	62.6	71.1	86,525	71.3
III	19,308	0.9	3,643	1.3	466	5.7	314	16.3	13,321	0.1	95.1	100.8	122,725	42.8
IV	19,562	1.1	3,777	10.0	490	-5.6	329	29.0	4,788	-68.1	69.8	13.3	110,006	2.4
<b>【月次統計】</b>														
令和3年1月	6,470	7.1	1,494	-8.9	83	-53.4	78	8.3	2,538	33.8	8.6	-64.6	19,058	-65.5
2月	6,025	1.8	1,743	1.5	220	-40.2	90	23.3	38,845	1,453.2	8.5	-61.9	14,694	-74.2
3月	6,479	-1.1	2,304	1.3	131	-5.1	111	44.2	11,897	25.3	14.3	69.6	23,714	-51.6
4月	5,743	-7.1	1,276	13.5	175	6.1	84	5.0	1,739	138.1	11.2	474.4	16,285	-20.3
5月	6,047	-6.0	1,187	39.5	165	150.0	86	30.3	1,505	-33.0	13.0	1,789	16,890	-119.5
6月	5,796	-9.7	1,282	-6.6	177	-9.7	103	13.2	3,007	-39.9	12.3	51.0	17,344	446.4
7月	6,389	-0.2	1,351	-9.0	147	-3.3	90	-4.3	4,989	56.5	21.0	20.4	27,895	217.7
8月	6,691	-5.1	1,082	-13.0	154	4.1	80	-15.8	2,844	6.6	16.7	-37.9	33,102	81.2
9月	6,064	-2.6	1,164	-37.3	140	10.2	100	1.0	5,480	56.8	9.6	-56.3	24,944	-12.5
10月	6,108	-1.8	1,009	-38.2	186	6.9	88	1.1	10,798	158.9	17.8	-11.7	33,000	-6.9
11月	5,855	-2.5	1,342	-15.5	119	-22.7	87	8.7	1,029	-49.5	21.6	-8.3	34,851	-7.5
12月	7,384	-2.1	1,084	-17.9	214	58.5	80	-1.2	3,201	-68.2	22.2	17.4	39,607	2.0
令和4年1月	5,976	-7.6	1,302	-12.9	323	289.2	72	-7.7	1,722	-32.2	16.3	89.9	39,607	107.8
2月	5,594	-7.2	1,378	-20.9	125	-43.2	68	-24.4	2,650	-93.2	9.3	9.9	32,721	122.7
3月	6,323	-2.4	1,915	-16.9	134	2.3	99	-10.8	6,156	-48.3	17.8	24.1	16,151	-31.9
4月	5,930	3.3	1,047	-17.9	224	28.0	111	32.1	1,695	-2.5	16.8	49.6	27,481	68.8
5月	6,116	1.1	968	-18.4	68	-58.8	63	-26.7	159	-89.5	26.4	102.9	28,930	71.3
6月	5,946	2.6	1,113	-13.2	143	-19.2	120	16.5	3,831	27.4	19.4	57.0	30,114	73.6
7月	6,518	2.0	1,218	-9.8	188	27.9	81	-10.0	4,614	-7.5	26.0	23.5	31,467	12.8
8月	6,737	0.7	994	-8.1	100	-35.1	117	46.3	4,158	46.2	43.8	162.9	37,199	12.4
9月	6,053	-0.2	1,431	22.9	178	27.1	116	16.0	4,549	-17.0	25.3	162.4	54,059	116.7
10月	6,273	2.7	1,209	19.8	147	-21.0	116	31.8	2,580	-76.1	25.1	40.5	44,320	34.3
11月	6,171	5.4	1,394	3.9	120	0.8	116	33.3	1,171	13.8	21.8	0.7	43,306	24.3
12月	7,118	-3.6	1,174	8.3	223	4.2	97	21.3	1,037	-67.6	23.0	3.5	22,380	-43.5
出典:	いわき市産業創出課		いわき自動車検査登録事務所、全国軽自動車協会連合会いわき支所		県土木部		市建築指導課		いわき市建設業協同組合、(社)福島県建設業協会いわき支部		いわき市産業創出課(市内主要観光施設の利用者数を指数化)		いわき市市民税課	

(注) ーは「調査データなし」または変化率の分母が0になる場合。速報値を含む。  
 四半期統計において I は1～3月、II は4～6月、III は7～9月、IV は10～12月を示す。

区 分	企業動向													
	生産活動				企業活動									
	いわき市中央卸売市場取扱高		小名浜港輸入通関実績		いわき市中小企業融資残高		いわき市中小企業融資利率		信用保証承諾額		信用保証協会代位弁済		手形交換高	
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	
年月	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(%)	(%)p	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
【年次統計】														
平成30年	13,933	-0.9	378,337	18.3	1,155	-4.3	2.04	0.1	18,640	18.1	602	21.6	118,174	-2.5
令和元年	12,898	-7.4	345,294	-8.7	1,009	-12.7	2.05	0.0	21,136	13.4	964	60.1	114,743	-2.9
令和2年	13,550	5.1	321,606	-6.9	781	-22.5	2.13	0.1	67,962	221.6	560	-41.9	108,605	-5.3
令和3年	13,930	2.8	355,137	10.4	593	-24.1	2.06	-0.1	37,047	-45.5	220	-60.7	94,290	-13.2
令和4年	14,883	6.8	624,189	75.8	622	5.0	1.77	-0.3	21,406	-42.2	738	234.8	-	-
【四半期統計】														
令和3年 I	3,000	6.0	69,240	-7.2	634	-31.2	2.10	0.10	18,749	197.1	113	-53.4	24,504	-12.9
II	3,287	6.8	77,893	-12.7	610	-28.2	2.18	-0.02	7,023	-74.6	19	-83.4	26,962	-12.0
III	3,422	-4.6	106,699	29.4	572	-19.8	1.82	-0.38	6,050	-71.6	42	-70.3	22,493	-14.3
IV	4,221	4.1	101,305	34.7	555	-13.4	2.20	0.00	5,224	-58.9	46	-26.1	20,330	-13.8
令和4年 I	3,149	5.0	102,907	48.6	551	-13.0	2.02	-0.08	6,536	-65.1	265	134.3	21,543	-12.1
II	3,302	0.4	160,831	106.5	616	0.9	1.33	-0.85	3,471	-50.6	50	168.7	21,176	-21.5
III	3,711	8.4	166,716	56.2	639	11.6	2.03	0.21	5,912	-2.3	242	473.0	14,525	-35.4
IV	4,720	11.8	193,735	91.2	684	23.1	1.78	-0.43	5,488	5.0	180	289.1	-	-
【月次統計】														
令和3年1月	942	-5.3	20,031	-8.2	632	-31.9	2.20	0.00	2,314	45.7	56	290.5	7,056	-30.5
2月	974	28.6	23,844	-5.6	641	-30.7	2.20	0.60	5,005	200.1	2	-97.5	7,192	6.1
3月	1,084	0.5	25,365	-7.9	628	-31.0	1.90	-0.30	11,430	274.3	55	-66.7	10,256	-8.5
4月	1,133	16.7	25,825	-12.4	622	-30.0	2.20	0.00	3,559	-7.1	0	-100.0	8,579	-16.6
5月	1,104	6.3	24,688	-25.4	611	-29.6	2.20	-	1,289	-87.4	0	-100.0	9,886	19.2
6月	1,051	-1.7	27,380	2.5	599	-24.7	2.15	-	2,175	-84.0	19	-	8,497	-29.5
7月	1,259	2.8	28,733	-2.8	579	-21.8	2.20	-	2,039	-78.5	13	-11.6	5,561	-38.7
8月	1,128	-10.4	33,659	60.7	584	-18.5	1.55	-0.65	1,420	-77.7	7	-	10,362	13.0
9月	1,035	-6.1	44,307	38.6	553	-19.1	1.70	-0.50	2,591	-52.0	22	-82.6	6,570	-17.9
10月	1,141	0.0	42,892	31.3	540	-18.1	-	-	1,290	-69.8	0	-100.0	4,971	-14.4
11月	1,202	18.9	26,434	3.3	566	-11.6	2.20	-	1,538	-57.8	5	-58.5	7,975	-14.7
12月	1,877	-1.3	31,979	88.5	560	-10.1	2.20	0.00	2,396	-50.0	41	16.5	7,385	-12.5
令和4年1月	1,025	8.8	37,863	89.0	552	-12.6	1.95	-0.25	1,212	-47.6	45	-19.5	7,312	3.6
2月	975	0.1	27,215	14.1	542	-15.4	-	-	1,614	-67.7	206	-	6,410	-10.9
3月	1,149	6.0	37,829	49.1	559	-11.0	2.09	0.19	3,709	-67.6	13	-76.0	7,821	-23.7
4月	1,141	0.7	54,696	111.8	580	-6.7	1.20	-1.00	927	-74.0	0	-	5,993	-30.1
5月	1,093	-1.0	51,007	106.6	630	3.0	1.68	-0.52	1,245	-3.4	38	-	9,941	0.6
6月	1,068	1.7	55,128	101.3	639	6.8	1.10	-1.05	1,298	-40.3	12	-34.3	5,243	-38.3
7月	1,275	1.3	46,274	61.0	632	9.2	2.12	-0.08	1,702	-16.5	102	665.6	3,243	-41.7
8月	1,278	13.3	60,189	78.8	628	7.6	2.20	0.65	1,411	-0.7	4	-37.7	6,888	-33.5
9月	1,158	11.9	60,253	36.0	655	18.5	1.77	0.07	2,800	8.0	136	513.1	4,394	-33.1
10月	1,256	10.1	67,536	57.5	683	26.4	1.70	-	1,420	10.1	141	-	4,152	-16.5
11月	1,280	6.5	56,208	112.6	673	19.0	2.20	0.00	1,496	-2.7	7	33.3	374	-95.3
12月	2,184	16.4	69,991	118.9	694	24.1	1.43	-0.78	2,572	7.3	33	-20.8	-	-
出典：	いわき市中央卸売市場（水産）	横浜税関		いわき市産業創出課（年次統計は12カ月の平均値、四半期統計は3カ月の平均値） “-”は実績なし。実績ない月は平均値算出から除く。				福島県信用保証協会				いわき手形交換所 R4.11 いわき手形交換所廃止		

(注) -は「調査データなし」または変化率の分母が0になる場合。速報値を含む。  
四半期統計において I は1～3月、II は4～6月、III は7～9月、IV は10～12月を示す。

区 分	企業動向											
	企業活動		倒産				中小企業DI調査					
	法人市 民税調 定額	前年 同期比	企業倒 産件数	前年 同期比	企業倒 産負債 総額		製造業	建設業	卸売業	小売業	サービ ス業	総合 (全業種)
					(百万円)	(%)						
年 月	(百万円)	(%)	(件)	(%)	(百万円)	(%)						
【年次統計】												
平成30年	5,111	10.9	15	66.7	9,581	317.5	-	-	-	-	-	-
令和元年	4,101	-19.8	14	-6.7	1,669	-82.6	-	-	-	-	-	-
令和2年	4,199	2.4	14	0.0	1,186	-28.9	-	-	-	-	-	-
令和3年	3,312	-21.1	10	-28.6	1,375	15.9	-	-	-	-	-	-
令和4年	3,577	8.0	13	30.0	1,714	24.7	-	-	-	-	-	-
【四半期統計】												
令和3年 I	392	-27.7	2	-60.0	198	-68.5	-	-	-	-	-	-
II	1,223	-14.7	2	0.0	165	200.0	-	-	-	-	-	-
III	862	-23.4	2	-50.0	545	74.1	-	-	-	-	-	-
IV	836	-23.9	4	33.3	467	147.1	-	-	-	-	-	-
令和4年 I	459	17.1	4	100.0	578	191.9	-	-	-	-	-	-
II	1,199	-2.0	1	-50.0	477	189.1	-	-	-	-	-	-
III	726	-15.7	2	0.0	137	-74.9	-	-	-	-	-	-
IV	1,193	42.8	6	50.0	522	11.8	-	-	-	-	-	-
【月次統計】												
令和3年1月	84	0.5	1	-75.0	188	-68.3	-	-	-	-	-	-
2月	122	-17.0	1	-	10	-	-	-	-	-	-	-
3月	186	-40.3	0	-100.0	0	-100.0	-26.7	-16.6	-44.4	-75.0	-70.0	-41.3
4月	110	-35.3	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-
5月	293	-2.6	2	100.0	165	534.6	-	-	-	-	-	-
6月	820	-14.8	0	-100.0	0	-100.0	0.0	-10.0	-37.5	-54.6	-20.0	-17.7
7月	422	-34.7	1	-	260	-	-	-	-	-	-	-
8月	340	-1.5	0	-100.0	0	-100.0	-	-	-	-	-	-
9月	100	-25.2	1	-50.0	285	26.7	-18.5	-20.0	-25.0	-60.0	-66.7	-32.8
10月	78	-29.8	2	100.0	116	28.9	-	-	-	-	-	-
11月	703	-23.2	2	0.0	351	254.5	-	-	-	-	-	-
12月	55	-24.2	0	-	0	-	3.0	-22.2	-20.0	-33.3	-30.0	-12.7
令和4年1月	111	32.4	2	100.0	365	94.1	-	-	-	-	-	-
2月	132	8.4	0	-100.0	0	-100.0	-	-	-	-	-	-
3月	216	15.9	2	-	213	-	-7.4	-30.8	-25.0	-33.3	-50.0	-23.8
4月	114	3.5	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-
5月	283	-3.6	0	-100.0	0	-100.0	-	-	-	-	-	-
6月	802	-2.2	1	-	477	-	0.0	-44.0	-25.0	-50.0	22.2	-12.5
7月	342	-18.9	1	0.0	127	-51.2	-	-	-	-	-	-
8月	295	-13.2	1	-	10	-	-	-	-	-	-	-
9月	89	-10.6	0	-100.0	0	-100.0	-21.9	-25.0	9.1	-11.1	25.0	-12.5
10月	113	43.8	3	50.0	220	89.7	-	-	-	-	-	-
11月	993	41.3	2	0.0	292	-16.8	-	-	-	-	-	-
12月	87	59.5	1	-	10	-	-22.6	-42.9	-7.7	-42.9	12.5	-19.7
出典：	いわき市市民 税課(法人税 割)	東京商工リサーチ(負債総額 1,000万円以上)				福島県産業振興センター(前年同月比で「良化」-「悪化」社数構 成比(各月末時点)) 平成17年4月以降3ヵ月毎に調査						

(注) ーは「調査データなし」または変化率の分母が0になる場合。速報値を含む。  
四半期統計において I は1~3月、II は4~6月、III は7月~9月、IV は10~12月を示す。

区 分	雇用						その他						
	新規 求人 倍率		有効 求人 倍率		雇用保 険受給 者実人 員		高速道 路出入 交通量		いわき市景気ウォッチャー調査(先行きD I)				
	前年 同期比	前年 同期比	前年 同期比	前年 同期比	前年 同期比	前年 同期比	前年 同期比	前年 同期比	家計動向	企業動向	雇用関連	総合	
年 月	(倍)	(%p)	(倍)	(%p)	(人)	(%)	(千台)	(%)					
【年次統計】													
平成30年	2.21	0.09	1.62	0.03	13,079	-7.1	10,170	-16.1	-	-	-	-	-
令和元年	2.14	-0.07	1.57	-0.05	13,479	3.1	9,319	-8.4	-	-	-	-	-
令和2年	1.91	-0.23	1.33	-0.24	15,827	17.4	7,760	-16.7	-	-	-	-	-
令和3年	1.99	0.08	1.29	-0.04	14,808	-6.4	7,427	-4.3	-	-	-	-	-
令和4年					14,068	-5.0	7,855	5.8	-	-	-	-	-
【四半期統計】													
令和3年													
I	-	-	-	-	3,493	-2.2	1,801	-15.0	-	-	-	-	-
II	-	-	-	-	3,791	-1.0	1,787	16.7	-	-	-	-	-
III	-	-	-	-	4,011	-12.0	1,806	-11.5	-	-	-	-	-
IV	-	-	-	-	3,513	-9.2	2,033	-1.7	-	-	-	-	-
令和4年													
I	-	-	-	-	3,248	-7.0	1,747	-3.0	-	-	-	-	-
II	-	-	-	-	3,484	-8.1	1,955	9.4	-	-	-	-	-
III	-	-	-	-	3,885	-3.1	2,087	15.6	-	-	-	-	-
IV	-	-	-	-	3,451	-1.8	2,066	1.6	-	-	-	-	-
【月次統計】													
令和3年1月	1.99	-0.14	1.42	-0.33	1,215	-2.5	555	-25.1	-	-	-	-	-
2月	1.81	-0.32	1.41	-0.24	1,131	2.2	557	-19.3	46.8	38.5	62.5	46.6	-
3月	1.68	-0.53	1.30	-0.23	1,147	-5.8	690	0.0	-	-	-	-	-
4月	1.50	0.10	1.19	-0.21	1,244	7.1	610	24.9	-	-	-	-	-
5月	1.68	-0.27	1.15	-0.19	1,196	2.9	573	27.4	48.8	43.4	53.6	48.0	-
6月	2.11	0.30	1.21	-0.04	1,351	-10.4	603	1.7	-	-	-	-	-
7月	2.29	0.46	1.27	0.00	1,357	-13.2	664	-1.1	-	-	-	-	-
8月	1.77	-0.06	1.27	0.04	1,374	-9.2	579	-16.2	36.6	45.6	41.7	38.9	-
9月	1.99	-0.13	1.25	0.03	1,280	-13.5	563	-17.1	-	-	-	-	-
10月	2.21	0.21	1.27	-0.01	1,215	-12.5	657	-6.7	-	-	-	-	-
11月	1.82	-0.36	1.28	-0.07	1,137	-9.4	681	-2.6	55.8	45.0	54.2	53.4	-
12月	2.83	0.09	1.39	-0.07	1,161	-5.2	695	4.6	-	-	-	-	-
令和4年1月	2.06	0.07	1.40	-0.02	1,089	-10.4	596	7.5	-	-	-	-	-
2月	1.87	0.06	1.42	0.01	1,027	-9.2	502	-9.9	52.3	41.7	54.2	50.3	-
3月	2.09	0.41	1.37	0.07	1,132	-1.3	649	-5.9	-	-	-	-	-
4月	1.56	0.06	1.24	0.05	1,109	-10.9	647	6.1	-	-	-	-	-
5月	1.63	-0.05	1.19	0.04	1,084	-9.4	667	16.3	52.5	56.3	58.3	53.8	-
6月	2.39	0.28	1.23	0.02	1,291	-4.4	641	6.3	-	-	-	-	-
7月	2.20	-0.09	1.27	0.00	1,256	-7.4	689	3.8	-	-	-	-	-
8月	1.95	0.18	1.30	0.03	1,369	-0.4	727	25.5	47.8	45.5	45.8	47.2	-
9月	2.19	0.20	1.28	0.03	1,260	-1.6	671	19.3	-	-	-	-	-
10月	2.18	-0.03	1.29	0.02	1,198	-1.4	705	7.4	-	-	-	-	-
11月	2.21	0.39	1.36	0.08	1,140	0.3	679	-0.3	46.0	33.9	54.2	44.1	-
12月	2.57	-0.26	1.42	0.03	1,113	-4.1	681	-2.0	-	-	-	-	-
出典：	ハローワークいわき（年間倍率は年度ベースの値）						株式会社ネクスコ・トール東北 いわき事業部		いわき市産業創出課（H30.1調査開始） 景気ウォッチャー（いわき市民）に景気の先行きを質問。良くなる（1点）、不変（0.5点）、悪く（0点）に回答者構成比を乗じて指数を算出。				



## 2 いわき市の景気の動き（景気動向指数）（令和4年第IV四半期（10～12月）の状況）

### （1） C I（コンポジット・インデックス）

#### ① 概要

12月のCIは、先行指数が96.8、一致指数が94.9、遅行指数が87.1となった。

#### ② 指数別の動向（指数は平成27年の水準を100とする）

【先行指数】 12月は96.8ポイントで、3ヵ月連続で下降した。

寄与度がプラスの指標は、新設住宅着工戸数（3ヵ月振り）、自動車新規登録台数（2ヵ月連続）等の5指標、マイナスの指標は、建築確認申請受付件数（3ヵ月振り）、新規求人倍率（3ヵ月連続）等の3指標であった。

【一致指数】 12月は94.9ポイントで、2ヵ月連続で下降した。

寄与度がプラスの指標は、いわき市中小企業融資残高（2ヵ月振り）、観光施設利用者指数（2ヵ月振り）等の4指標、マイナスの指標は、大型小売店等販売額（3ヵ月振り）、鉱工業生産指数（2ヵ月振り）等の5指標であった。

【遅行指数】 12月は87.1ポイントで、6ヵ月振りに下降した。

寄与度がプラスの指標は、いわき市中央卸売市場取扱高（2ヵ月振り）、法人市民税調定額（5ヵ月連続）等の4指標、マイナスの指標は、入湯税調定人員（2ヵ月連続）、いわき市中小企業融資利率（4ヵ月連続）等の3指標であった。

※C Iの変化の大きさは景気の勢い（テンポ）を示す。

#### ③ 指数の推移及び寄与度の内訳（C Iの上昇・下降がどの指標により引き起こされたか）（平成27年=100）

区 分	令和4年											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
<b>先行指数（C I）</b>	98.4	89.5	93.9	99.4	89.1	101.8	98.3	96.6	99.1	98.3	97.2	96.8
前月差（ポイント）（寄与度合計）	1.95	-8.87	4.46	5.42	-10.2	12.66	-3.53	-1.63	2.44	-0.73	-1.17	-0.38
先行系列寄与度内訳												
1. 自動車新規登録台数	0.61	-0.36	1.01	0.64	-1.17	1.17	1.70	-0.43	0.76	-0.07	0.25	0.52
2. 新設住宅着工戸数	2.35	-3.66	1.09	1.44	-3.65	2.37	1.02	-1.88	2.05	-1.04	-0.12	1.64
3. 建築確認申請受付件数	0.54	-2.08	2.54	3.02	-3.69	3.77	-3.75	3.87	-0.83	1.07	0.38	-1.38
4. 鉱工業在庫率指数（逆）	-0.66	-0.88	-0.83	1.04	0.12	-0.05	-0.13	0.06	-1.07	-0.33	-0.16	0.04
5. 中小企業DI（全業種）	-0.04	-0.04	-1.54	-0.01	-0.01	1.59	-0.04	-0.04	-0.02	-0.02	-0.02	-1.05
6. 新規求人倍率	-0.98	-1.05	2.20	-0.85	-2.84	3.71	-2.51	-1.62	1.28	-0.63	-0.88	-0.33
7. いわき市景気ウォッチャー先行き判断DI	-0.05	-0.84	-0.03	-0.03	0.88	-0.04	-0.04	-1.81	-0.01	-0.01	-0.84	0.01
8. 一致指数トレンド成分	0.17	0.03	0.01	0.16	0.16	0.15	0.22	0.22	0.28	0.30	0.22	0.19
<b>一致指数（C I）</b>	84.0	78.6	82.3	88.3	91.7	93.5	93.7	95.9	96.6	97.5	96.2	94.9
前月差（ポイント）（寄与度合計）	-2.77	-5.41	3.73	6.01	3.32	1.80	0.26	2.20	0.64	0.90	-1.29	-1.29
一致系列寄与度内訳												
1. 公共工事受注額	-0.17	-1.53	-1.50	-0.04	-0.46	0.26	-0.15	0.43	-0.35	-1.80	0.05	-0.96
2. 観光施設利用者指数	-0.71	-1.50	1.48	1.40	1.66	-1.10	0.81	-0.41	0.44	1.79	-1.78	0.63
3. 大型小売店等販売額	-1.10	0.10	0.92	1.15	-0.45	0.32	-0.14	-0.31	-0.20	0.65	0.60	-1.76
4. 鉱工業生産指数	-0.28	-0.17	-0.21	-0.08	0.01	0.82	-0.54	1.54	-0.30	-1.58	1.76	-1.16
5. 鉱工業出荷指数	0.02	-0.13	-0.75	0.53	-0.26	0.41	0.19	0.77	-0.45	-0.46	0.60	-0.26
6. 小名浜港輸出入通関実績	0.58	-0.76	0.69	0.76	-0.03	0.26	-0.21	0.63	-0.12	0.41	0.04	0.58
7. いわき市中小企業融資残高	-0.62	-0.65	1.09	1.11	1.66	1.02	0.67	-0.47	1.75	1.73	-1.83	1.40
8. 有効求人倍率	0.55	0.63	0.47	-0.14	0.00	0.37	0.09	0.37	-0.45	-0.30	0.03	-0.26
9. 高速道路出入交通量	-1.04	-1.41	1.56	1.32	1.18	-0.56	-0.46	-0.35	0.32	0.48	-0.75	0.50
<b>遅行指数（C I）</b>	81.9	79.8	77.7	77.4	80.7	78.5	83.1	86.4	86.8	89.3	89.9	87.1
前月差（ポイント）（寄与度合計）	5.48	-2.06	-2.10	-0.28	3.31	-2.25	4.61	3.28	0.41	2.48	0.68	-2.88
遅行系列寄与度内訳												
1. 入湯税調定人員	0.05	-0.79	-2.41	2.43	0.64	0.12	0.55	0.43	0.09	1.06	-0.34	-2.76
2. いわき市中央卸売市場取扱高	1.79	-1.32	0.74	-0.61	0.13	-0.04	1.25	-0.07	0.89	0.76	-0.45	1.79
3. 鉱工業在庫指数	0.78	0.88	-0.24	-0.27	-0.45	0.67	0.42	1.05	0.76	-0.28	1.27	-0.42
4. いわき市中小企業融資利率	-0.57	0.00	1.05	-2.40	1.11	-1.25	2.31	2.41	-2.12	-0.02	-0.24	-1.97
5. 法人市民税調定額	2.36	-0.84	-0.36	-0.13	0.17	0.00	-0.73	0.44	0.03	0.88	0.18	0.16
6. 雇用保険受給者実人員（逆）	0.93	-0.03	-0.89	0.57	1.58	-1.86	0.63	-1.17	0.50	-0.20	0.05	0.14
7. 一致指数トレンド成分	0.14	0.03	0.01	0.13	0.13	0.13	0.18	0.19	0.25	0.27	0.20	0.17

注1) C Iはトレンド（長期的趨勢）と、トレンド周りの変化を合成し作成される。

2) 一致指数トレンド成分とは、一致指数の長期的趨勢が先行指数、遅行指数に与えた影響を示す。

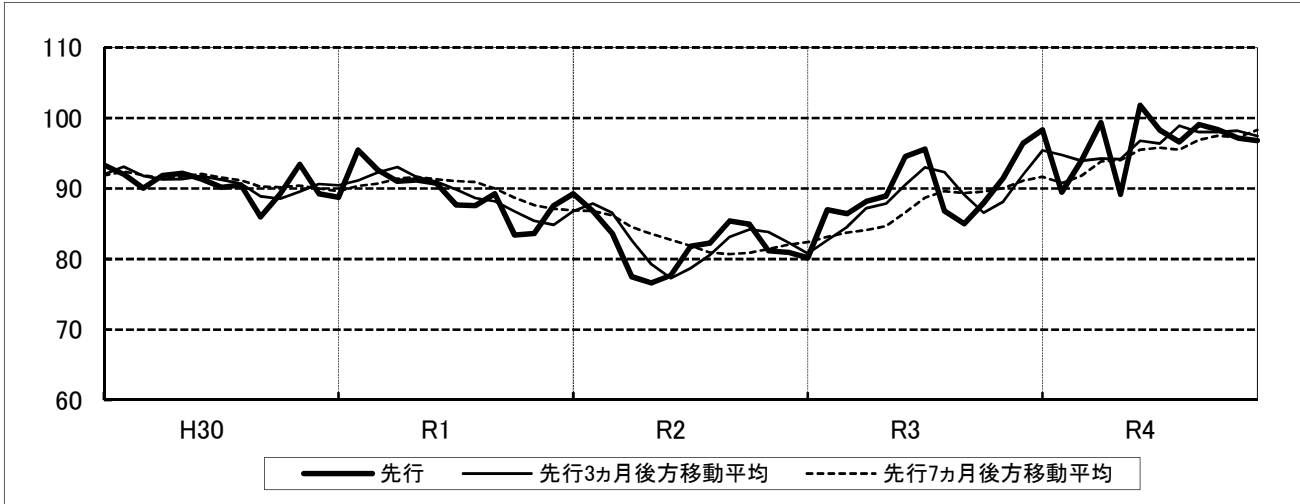
3) 寄与度とは、指数の変化にそれぞれの指標がどの程度の影響を与えたかを示す。

4) 遅行系列に採用していた「いわき手形交換所交換高」は交換所廃止に伴い今期より系列から除外した。

#### ④ CIの推移

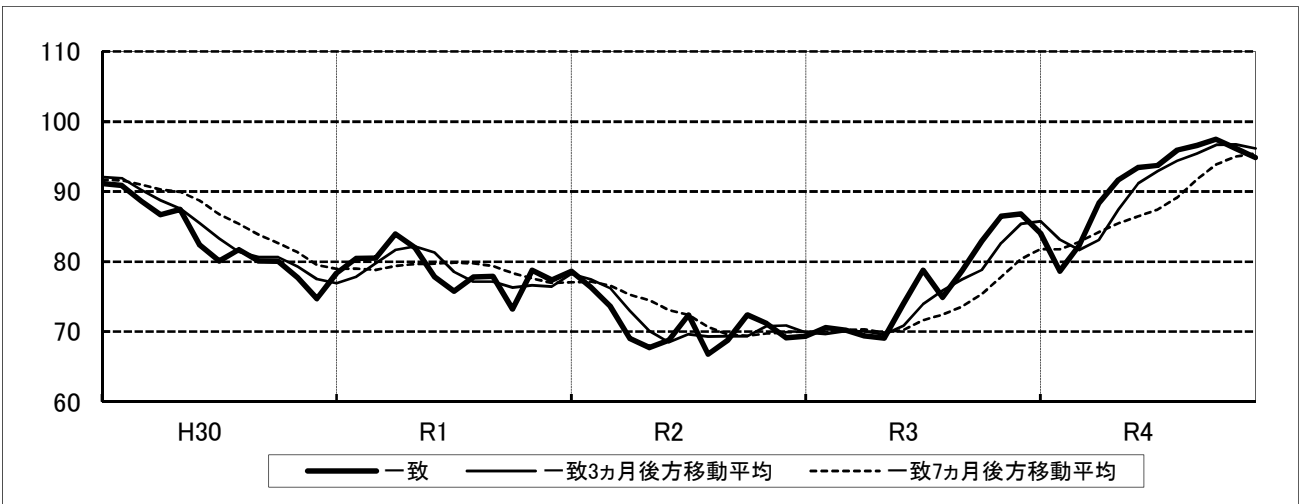
##### ・先行指数の推移

(平成27年=100)



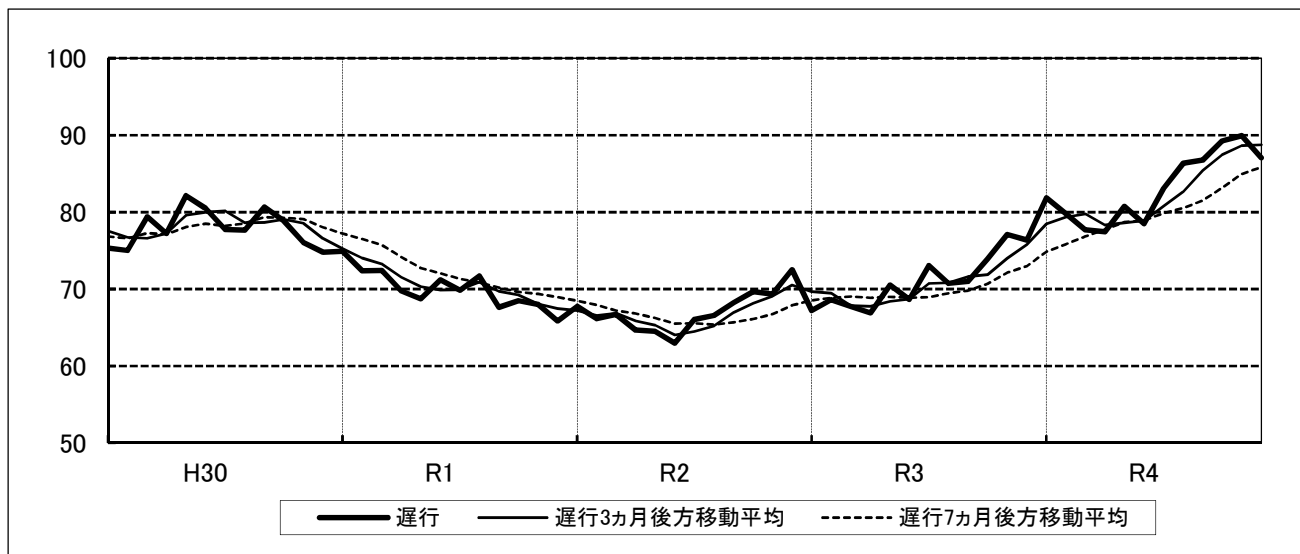
##### ・一致指数の動向

(平成27年=100)



##### ・遅行指数の動向

(平成27年=100)



⑤ CIデータ

・先行指数

(平成27年=100)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
25	102.0	105.6	109.5	105.7	111.3	111.4	118.5	119.0	113.6	113.5	123.1	118.5
26	118.8	127.4	125.7	108.2	116.9	111.1	111.9	111.1	110.3	109.9	105.3	110.0
27	109.7	101.2	105.5	99.8	97.2	100.2	99.7	98.6	98.4	98.6	98.4	92.8
28	95.0	89.6	84.1	90.9	90.0	85.6	91.1	86.6	82.1	87.0	86.3	89.5
29	84.7	87.3	88.2	90.4	88.0	94.6	88.2	93.5	95.5	89.7	88.8	93.9
30	93.3	92.0	90.0	91.8	92.2	91.3	90.2	90.5	86.0	89.2	93.4	89.3
1	88.7	95.5	92.6	91.0	91.2	90.7	87.7	87.6	89.2	83.4	83.6	87.6
2	89.2	86.8	83.6	77.5	76.6	77.7	81.8	82.3	85.4	85.0	81.2	80.9
3	80.2	87.0	86.4	88.2	88.9	94.5	95.6	86.8	85.0	88.0	91.5	96.4
4	98.4	89.5	93.9	99.4	89.1	101.8	98.3	96.6	99.1	98.3	97.2	96.8

・一致指数

(平成27年=100)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
25	99.6	99.9	102.1	100.2	103.8	100.0	101.6	105.8	101.2	101.1	105.5	105.4
26	105.8	100.9	107.4	99.6	101.3	103.4	104.5	108.3	106.1	106.1	102.1	99.9
27	103.0	101.9	100.7	102.4	101.7	99.7	101.0	101.1	101.0	97.0	95.9	94.5
28	94.3	93.2	87.3	90.2	87.4	90.4	91.3	88.0	90.7	95.0	97.7	98.7
29	96.5	96.3	97.3	96.1	97.7	96.1	91.6	92.8	91.6	89.6	91.2	93.7
30	91.1	90.9	88.6	86.7	87.4	82.3	80.1	81.7	80.1	80.0	77.7	74.7
1	78.3	80.4	80.5	84.0	82.0	77.8	75.8	77.8	77.9	73.2	78.8	77.4
2	78.6	76.3	73.7	69.0	67.7	68.8	72.4	66.8	68.8	72.4	71.2	69.1
3	69.3	70.6	70.2	69.4	69.1	74.0	78.8	74.9	78.7	82.9	86.5	86.8
4	84.0	78.6	82.3	88.3	91.7	93.5	93.7	95.9	96.6	97.5	96.2	94.9

・遅行指数

(平成27年=100)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
25	102.6	106.9	103.8	111.1	104.5	99.6	104.9	104.3	101.0	100.5	102.9	98.8
26	101.3	103.6	100.9	103.0	107.0	105.8	102.3	101.1	98.0	98.7	98.9	101.1
27	101.2	100.8	106.4	103.3	102.5	99.0	100.9	98.6	99.2	98.7	95.0	94.3
28	93.3	97.0	93.0	91.9	89.7	88.2	87.8	88.9	86.8	88.4	85.6	84.4
29	86.9	80.6	84.7	81.7	77.8	77.4	76.9	74.7	78.1	75.6	77.6	79.8
30	75.3	75.0	79.4	77.2	82.2	80.5	77.7	77.6	80.7	78.8	76.1	74.8
1	74.9	72.4	72.4	69.7	68.7	71.2	69.8	71.7	67.6	68.5	68.0	65.9
2	67.8	66.1	66.7	64.7	64.5	63.0	66.0	66.6	68.2	69.7	69.3	72.5
3	67.2	68.6	67.7	66.9	70.5	68.7	73.1	70.7	71.0	73.9	77.1	76.4
4	81.9	79.8	77.7	77.4	80.7	78.5	83.1	86.4	86.8	89.3	89.9	87.1

## (2) DI (デフュージョン・インデックス)

### ① 概要

【先行指数】 12月は、57.1%と4ヵ月振りに50%を上回った。

【一致指数】 12月は、44.4%と2ヵ月連続で50%を下回った。

【遅行指数】 12月は、66.7%と6ヵ月連続で50%を上回った。

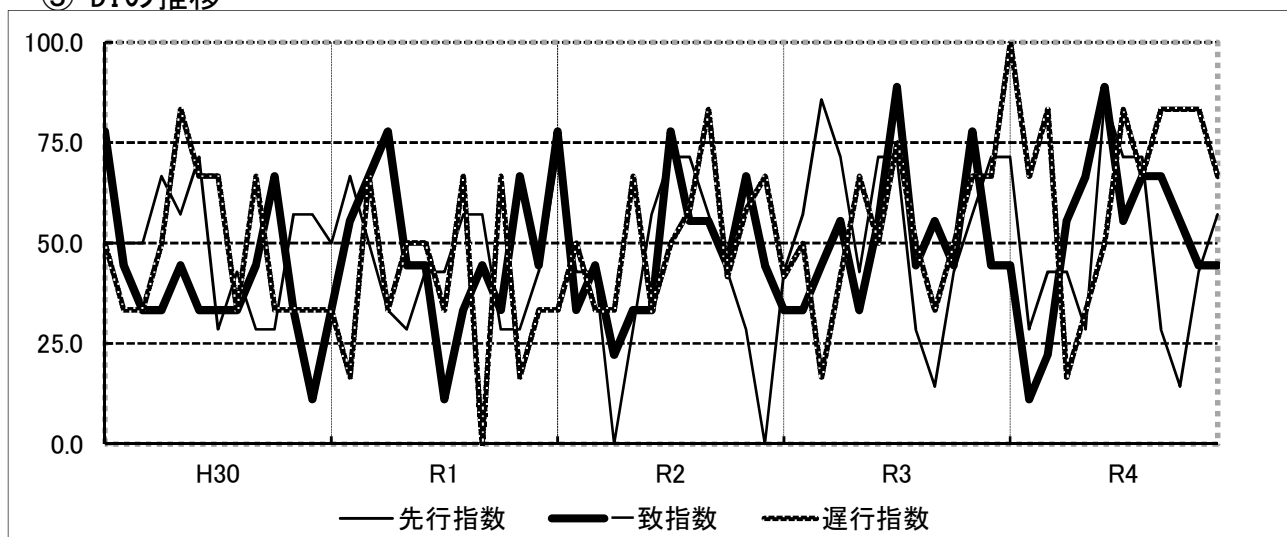
(注) 各指数とも50%が景気の拡張期と後退期との境目とされる (-景気動向指数利用の手引き-参照)

### ② DIの推移

区 分	令和4年											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
先行指数 (D.I)	71.4	28.6	42.9	42.9	28.6	85.7	71.4	71.4	28.6	14.3	42.9	57.1
一致指数 (D.I)	44.4	11.1	22.2	55.6	66.7	88.9	55.6	66.7	66.7	55.6	44.4	44.4
遅行指数 (D.I)	####	66.7	83.3	16.7	33.3	50.0	83.3	66.7	83.3	83.3	83.3	66.7

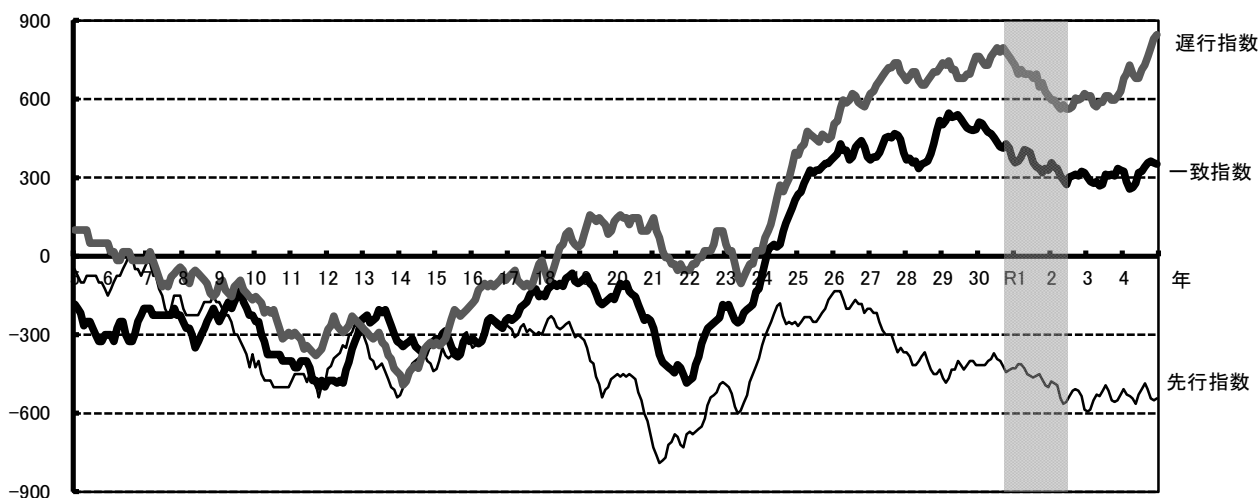
注)DIは、先行(7指標)、一致(9指標)、遅行(7指標)に属する各経済指標について、3ヵ月前と比較して改善している指標の割合を指数としている。

### ③ DIの推移



(参考) 累積DIの推移 (平成5年以降)

系列別累積DI推移



注1) 累積指数は、基準月(平成5年1月)の値を0として各月のDIの値を次式により累積したものである。

$$\text{累積DI}(t) = \text{累積DI}(t-1) + (\text{DI}(t) - 50)$$

注2) DI及び累積DIは景気の方角性のみを表すものであり、その水準や振幅の大きさは景気動向と無関係である。

注3) グラフでは各指数の動きを見やすくするため、一致指数に-200を、遅行指数に100を加算してある。

注4) 影の部分は国における景気後退期を示す。

## -景気動向指数利用の手引き-

### (1) 景気動向指数の概要

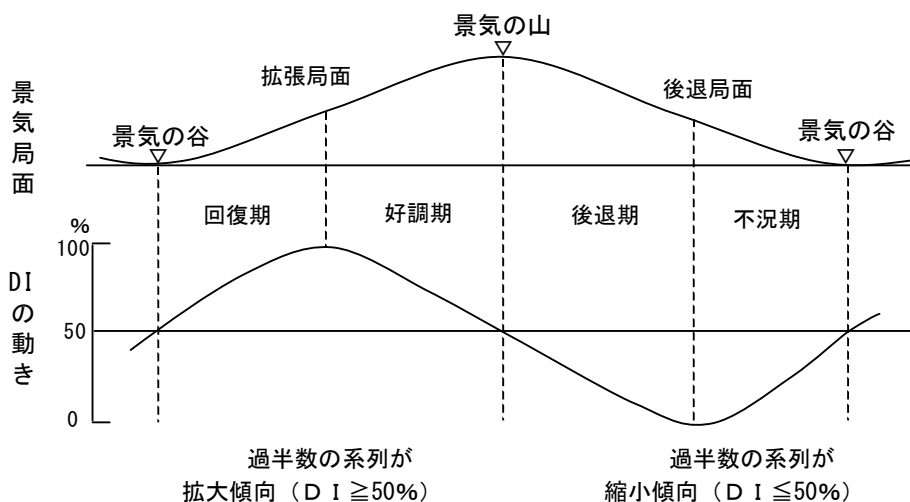
- 景気動向指数は、景気の勢いや方向性を知るために、景気の動きを敏感に反映する経済指標を組み合わせて作成された総合的な経済指標である。景気の勢いを示すC I（コンポジット・インデックス）と、景気の方角性を示すD I（ディフュージョン・インデックス）の2種類の指数があり、両者の動きを総合して景気の現状把握や将来予測等を行う。
- C I、D Iはともに、景気に先行して動く先行指数、ほぼ一致して動く一致指数、遅れて動く遅行指数の3種類の指数を作成する。一致指数は景気の現状把握に利用する。先行指数は景気の動きを予測するために利用する。遅行指数は景気の転換点や局面の確認に利用する。

### (2) C I（コンポジット・インデックス Composite Index）の概要

- C Iは複数の経済指標の前月と比べた変化量を合成したものである。例えば、いわき市のC Iでは、大型小売店等販売額等9つの経済指標の変化量を合成して一致指数を作成している（詳細な計算方法については、内閣府経済社会総合研究所のホームページ [http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/menu\\_di.html](http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/menu_di.html)を参照）。
- C Iの変化の大きさは景気のテンポ（勢い）を示す。景気の拡大期にはC Iが上昇傾向を示し、後退期には下降傾向を示す。ただし、C Iは上昇・下降を繰り返しながら変化するため、景気局面の判断はD Iを含めた総合的な指標によって判断する。

### (3) D I（ディフュージョン・インデックス Diffusion Index）の概要

- D Iは、複数の経済指標の変化方向を合成したものである。採用指標の各月の値を3ヵ月前の値と比較して、改善した指標の割合がD Iとなる。例えば、いわき市の一致指数では9つの指標を採用するため、そのうち3つが改善したならば  $3 \div 9 = 0.333$  (DI=33.3%) と計算する。
- 一般に、50%を上回っているときが景気の拡張局面、50%を下回っているときが後退局面、50%を上から下に切るときが景気の山、50%を下から上に切るときが景気の谷とされる。



### (4) 景気基準日付

景気の山・谷（拡張局面と後退局面との転換点）を景気基準日付と呼ぶ。この景気基準日付は、D Iの動きのほか、他の主要経済指標の動きなども総合的に勘案して設定されるが、国では以下のように定めている。

景気基準日付（全国）

区分	谷	山	谷	区分	谷	山	谷
第1循環		S26. 6.	S26. 10.	第9循環	S52. 10.	S55. 2.	S58. 2.
第2循環	S26. 10.	29. 1.	29. 11.	第10循環	58. 2.	60. 6.	61. 11.
第3循環	29. 11.	32. 6.	33. 6.	第11循環	61. 11.	H 3. 2.	H 5. 10.
第4循環	33. 6.	36. 12.	37. 10.	第12循環	H 5. 10.	9. 5.	11. 1.
第5循環	37. 10.	39. 10.	40. 10.	第13循環	11. 1.	12. 11.	14. 1.
第6循環	40. 10.	45. 7.	46. 12.	第14循環	14. 1.	20. 2.	21. 3.
第7循環	46. 12.	48. 11.	50. 3.	第15循環	21. 3.	24. 3.	24. 11.
第8循環	50. 3.	52. 1.	52. 10.	第16循環	24. 11.	30. 1.	R2. 5.

(5) いわき市の景気動向指数採用系列の概要

	項目	内容	原データの出典
先行系列	1 自動車新規登録台数	季 代表的な耐久消費財である自動車の販売動向を示し、いわき市における消費動向が反映されている。	いわき自動車検査登録事務所、全国軽自動車協会連合会いわき支所
	2 新設住宅着工戸数	季 住宅への投資動向を表す。住宅投資の増加は建設資材需要や家具の買替え需要などの波及効果をもたらす。	福島県土木部
	3 建築確認申請受付件数	季 住宅を含む建設投資動向が反映される。家計の動向のみならず、企業等の景気見通しに影響される。	いわき市建築指導課
	4 鉱工業在庫率指数(逆)	季 鉱工業在庫指数/出荷指数により算出。景気回復局面に低下、悪化局面に上昇する。	福島県企画調整部
	5 中小企業DI(全業種)	原 企業経営者の景況感を指標化したもの。増加(好転)企業割合-減少(悪化)企業割合により算出。企業の生産・投資活動との関連性が高い。0が横ばい(または景気の転換点)の水準。	福島県産業振興センター
	6 新規求人倍率	季 月間新規求人数/月間新規求職者数で算出。労働需給の変化が敏感に反映され、特に景気の山の判定に活用される。	ハローワークいわき
	7 いわき市景気ウォッチャー先行き判断DI	原 市内の様々な職種の景気ウォッチャーの方々の生活実感を指数化したもの。50が横ばい(もしくは景気の転換点)の水準。	いわき市産業創出課
一致系列	1 公共工事受注額	移 いわき市内における公共工事の受注高。	いわき市建設業協同組合、(社)福島県建設業協会いわき支部
	2 観光施設利用者指数	季 いわき市内の主要観光施設の利用者数。平成25年第I四半期を100として指数化したもの。	いわき市産業創出課
	3 大型小売店等販売額	前 いわき市内の主要な大型小売店舗の販売額であり、本調査のため、いわき市独自で調査したデータ。	いわき市産業創出課
	4 鉱工業生産指数	季 鉱工業部門の生産数量を指数化したもの。県のデータをいわき市の産業構造を基に加工した市独自の指数。	いわき市産業創出課(原データ:福島県)
	5 鉱工業出荷指数	季 鉱工業部門の出荷数量を指数化したもの。県のデータをいわき市の産業構造を基に加工した市独自の指数。	いわき市産業創出課(原データ:福島県)
	6 小名浜港輸入通関実績	季 小名浜港を通して輸入された貨物の金額。工業用原材料が多くを占める。	横浜税関
	7 いわき市中小企業融資制度融資残高	前 いわき市の中小企業向け低利融資制度に係る融資残高であり、市内中小企業の資金需要の増減が反映される。	いわき市産業創出課
	8 有効求人倍率	季 月間有効求人数/月間有効求職者数で算出され、労働需給が反映される。	ハローワークいわき
	9 高速道路出入交通量	季 いわき市内インターにおける車両の出入交通量。	株式会社ネクスコ・トール東北いわき事業部
遅行系列	1 入湯税調定人員	季 いわき湯本をはじめとする市内の温泉利用者数。観光客数の動向が反映されている。	いわき市市民税課
	2 いわき市中央卸売市場取扱高	季 いわき市中央卸売市場の青果部、水産部における取扱高。飲食需要が反映され、その増減に景気の動きが反映される。	いわき市中央卸売市場
	3 鉱工業在庫指数	季 鉱工業部門の在庫数量を指数化したもの。県のデータをいわき市の産業構造を基に加工した市独自の指数。	いわき市産業創出課(原データ:福島県)
	4 いわき市中小企業融資制度融資利率	前 いわき市の中小企業向け低利融資制度に係る融資利率であり、市内中小企業の資金需要の増減が反映される。	いわき市産業創出課
	5 法人市民税調定額	季 企業の所得変動を税収面から捉えた指標であり、過去1年間の経済活動の状況が反映される。	いわき市市民税課
	6 雇用保険受給者実人員(逆)	季 失業給付を受けている有効失業者数であり、景気に遅行し逆サイクルで動く。	ハローワークいわき

注) 季: X-13ARIMA-SEATSによる季節調整値、前: 原数値の前年同月比、原: (四半期) 原数値、移: 12ヵ月移動平均

逆: 景気の上昇期に減少(低下)し、下降期に増加(上昇)するもの。

## 【参考】 国・県の動き

### 1 経済・景気の動向

(1) 国の動向	<p>(我が国経済の基調判断)</p> <p>景気は、このところ一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・個人消費は、緩やかに持ち直している。</li><li>・設備投資は、持ち直している。</li><li>・輸出は、このところ弱含んでいる。</li><li>・生産は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。</li><li>・企業収益は、一部に弱さがみられるものの、総じてみれば改善している。企業の業況判断は、持ち直しの動きがみられる。</li><li>・雇用情勢は、持ち直している。</li><li>・消費者物価は、上昇している。</li></ul> <p>先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響や中国における感染拡大の影響に十分注意する必要がある。</p> <p>(内閣府「月例経済報告」令和5年2月公表分)</p>
(2) 県の動向	<p>県内の景気は、先行きに不透明感がみられるものの、緩やかに持ち直している。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・個人消費……持ち直しの動きがみられる。</li><li>・建設需要……高水準にあるものの、一部に弱い動きがみられる。</li><li>・生産活動……持ち直しの動きが鈍化している。</li><li>・雇用・労働……緩やかな改善が続いている。</li><li>・物 価……企業物価指数、消費者物価指数はともに前年を上回っている。</li><li>・企業・金融……企業倒産件数、負債総額はともに前年を下回った。預金残高は前年を下回り、貸出残高は前年を上回った。</li></ul> <p>(福島県「最近の県経済動向」令和5年2月公表分)</p>

### 2 景気動向指数(CI)

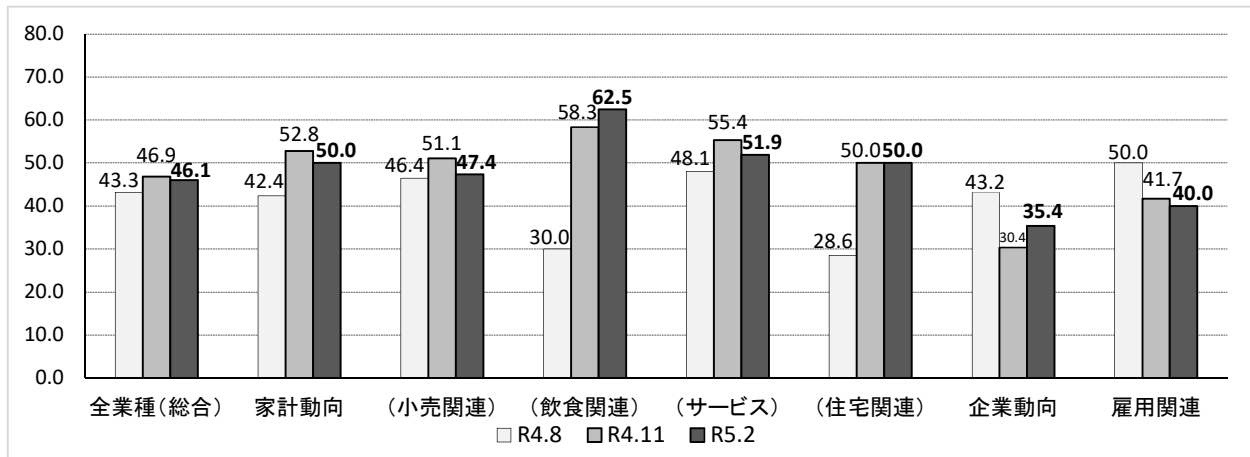
(1) 国の動向	<p>12月のCI(速報値・平成27(2015)年=100)は、先行指数:97.2、一致指数:98.9、遅行指数:98.9となった。</p> <p>先行指数は、前月と比較して0.5ポイント下降し、2ヵ月連続の下降となった。3ヵ月後方移動平均は0.47ポイント下降し、4ヵ月連続の下降となった。7ヵ月後方移動平均は0.51ポイント下降し、4ヵ月連続の下降となった。一致指数は、前月と比較して0.4ポイント下降し、4ヵ月連続の下降となった。3ヵ月後方移動平均は0.63ポイント下降し、3ヵ月連続の下降となった。7ヵ月後方移動平均は0.43ポイント上昇し、14ヵ月連続の上昇となった。遅行指数は、前月と比較して0.9ポイント下降し、5ヵ月ぶりの下降となった。3ヵ月後方移動平均は0.03ポイント下降し、14ヵ月ぶりの下降となった。7ヵ月後方移動平均は0.44ポイント上昇し、10ヵ月連続の上昇となった。</p> <p>(内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」令和5年2月公表分)</p>
(2) 県の動向	<p>1 概 括</p> <p>12月の景気動向指数(CI:コンポジット・インデックス、H27年=100)は、先行指数110.2ポイント、一致指数78.2ポイント、遅行指数108.0ポイントとなった。</p> <p>先行指数は、前月(111.7ポイント)を1.5ポイント下回り、4ヵ月連続の下降となった。</p> <p>一致指数は、前月(76.5ポイント)を1.7ポイント上回り、3ヵ月振りの上昇となった。</p> <p>遅行指数は、前月(104.2ポイント)を3.8ポイント上回り、2ヵ月振りの上昇となった。</p> <p>2 一致指数の動向</p> <p>寄与度がプラスの系列</p> <p>雇用保険受給者実人員、有効求人倍率、建築着工床面積(鉱工業)、百貨店・スーパー販売額(既存店)</p> <p>寄与度がマイナスの系列</p> <p>最終需要財出荷指数、生産財出荷指数、鉱工業生産指数</p> <p>(福島県「福島県景気動向指数」令和5年2月公表分)</p>

## II いわき市景気ウォッチャー調査：令和5年2月時点

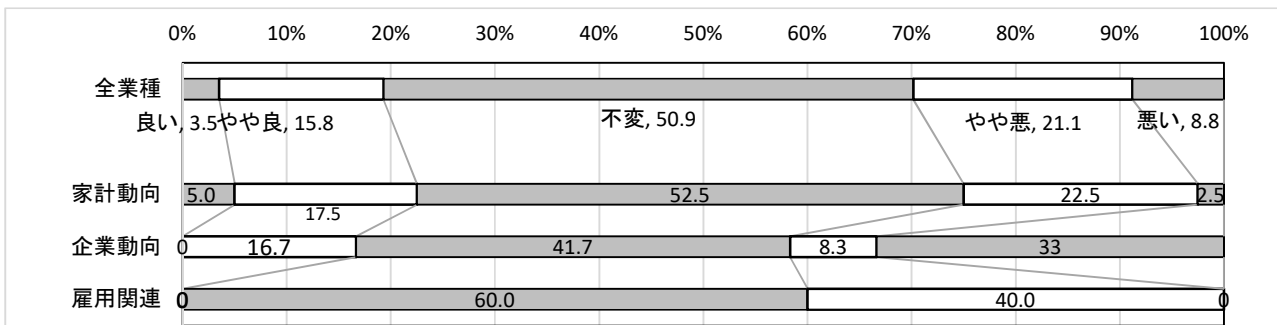
### 1 景気の現状について

#### (1) 現状判断DI

- 全業種（総合）の現状判断DIは46.1と、前回より0.8ポイント低下した。内訳をみると、企業動向は上昇し、家計動向、雇用関連は低下した。
- 主要業種別では、家計動向が50.0と前回より2.8ポイント低下した。家計の内訳は、飲食が上昇し、小売、サービスが低下した。企業動向は35.4と5.1ポイント上昇し、雇用関連は40.0と1.7ポイント低下した。



- 全業種（総合）の回答内容を見ると、3ヵ月前と比べて「良くなっている」は3.5%であり、「やや良くなっている」が15.8%、「変わらない」が50.9%、「やや悪くなっている」が21.1%、「悪くなっている」が8.8%となった。



#### (2) 現状判断の理由

現状判断の理由として、家計動向では「来客者数の動き」、企業動向では「受注量や販売量」、雇用関連では「周辺企業の動き」などが多く挙げられた。

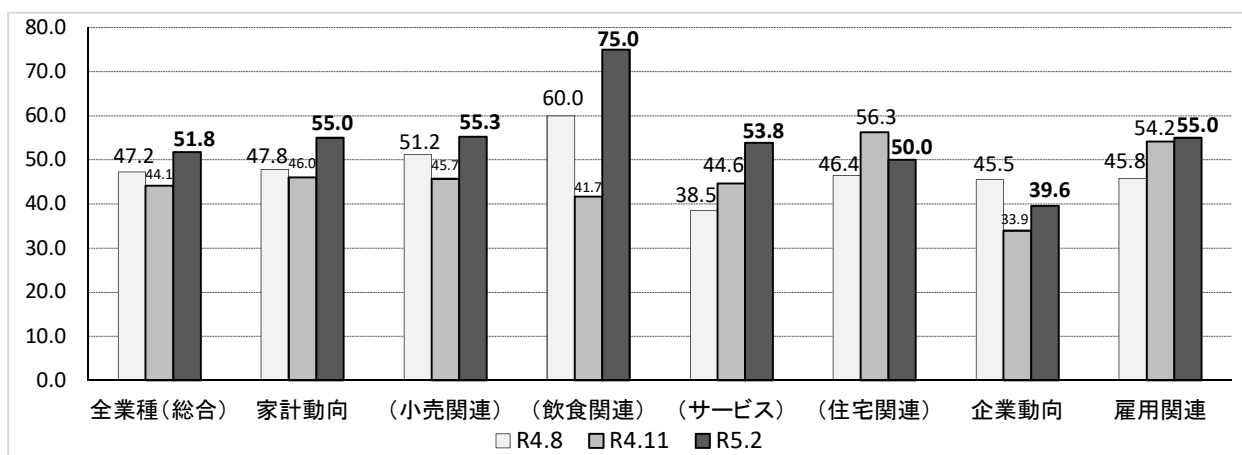
項目(家計)					項目(企業)					項目(雇用)				
	良い	不変	悪い	合計		良い	不変	悪い	合計		良い	不変	悪い	合計
1. 来客者数の動き	4	9	3	16	1. 受注量や販売量	2	2	3	7	1. 求人数の動き	0	1	0	1
2. 販売量の動き	4	5	3	12	2. 受注価格や販売価格	0	1	0	1	2. 求職者数の動き	0	1	0	1
3. 単価の動き	1	3	4	8	3. 取引先の様子	0	2	2	4	3. 採用者の動き	0	1	0	1
4. お客様の様子	0	2	0	2	4. 競争相手の様子	0	0	0	0	4. 周辺企業の動き	0	0	2	2
5. 競争相手の様子	0	0	0	0	5. その他	0	0	0	0	5. その他	0	0	0	0
6. その他	0	2	0	2										
合計	9	21	10	40	合計	2	5	5	12	合計	0	3	2	5



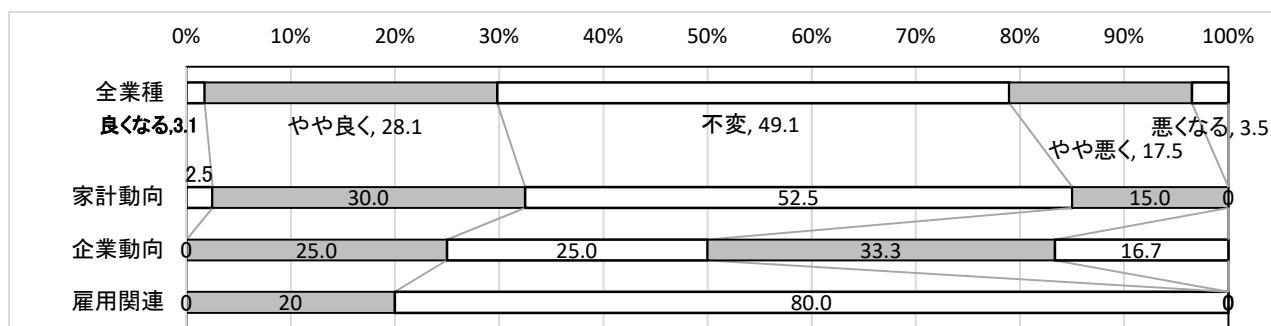
## 2 景気の先行きについて

### (1) 先行き判断DI

- 全業種（総合）の先行き判断DIは51.8と、前回より7.7ポイント上昇した。内訳では、家計、企業動向、雇用関連のすべてが上昇した。
- 主要業種別では、家計動向が55.0と前回より9.0ポイント上昇した。家計の内訳では小売、飲食、サービスが上昇し、住宅関連が低下した。企業動向は39.6と5.7ポイント上昇し、雇用関連は55.0と0.8ポイント上昇した。



- 全業種（総合）の回答内容をみると、2～3ヵ月先には「良くなる」は3.1%であり、「やや良くなる」が28.1%、「変わらない」が49.1%、「やや悪くなっている」が17.5%、「悪くなっている」が3.5%となった。



### (2) 先行き判断の理由

先行き判断の理由として、家計動向では「来客者数の動き」、企業動向では「受注量や販売量」や「受注価格や販売価格」、雇用関連では「周辺企業の動き」などが多く挙げられた。

項目(家計)	良い	不変	悪い	合計	項目(企業)	良い	不変	悪い	合計	項目(雇用)	良い	不変	悪い	合計
1. 来客者数の動き	8	8	1	17	1. 受注量や販売量	2	1	1	4	1. 求人数の動き	0	1	0	1
2. 販売量の動き	3	3	2	8	2. 受注価格や販売価格	1	2	1	4	2. 求職者数の動き	0	1	0	1
3. 単価の動き	0	5	2	7	3. 取引先の様子	0	0	3	3	3. 採用者の動き	0	1	0	1
4. お客様の様子	2	3	1	6	4. 競争相手の様子	0	0	0	0	4. 周辺企業の動き	1	1	0	2
5. 競争相手の様子	0	0	0	0	5. その他	0	0	1	1	5. その他	0	0	0	0
6. その他	0	2	0	2										
合計	13	21	6	40	合計	3	3	6	12	合計	1	4	0	5

### 3 市内景気に関する自由意見

(アンケート自由意見欄にご記入頂いた内容。  
記入された方が特定される情報等は割愛させていただきました。  
また、同種のご意見はまとめさせていただきました。)

#### (景気の現状や街の様子等について)

- エネルギーの高騰からくる値上げはあらゆる商品・サービスを押し上げている。
- 電気、水道、ガス、重油、食材、全て値上がりしており、減益している。
- 物価や電気代の高騰など生活面において厳しい状況が続く中、消費の低迷がこれからも懸念される。買い回り品はとくに買上点数、単価とも苦戦が考えられ、消費喚起の策も大事になってくると思う。
- 光熱費の値上げから始まり、あらゆる分野の値上げ。給与は良くて現状維持、消費マインドは下がるばかりである。
- 円安で製造コストがアップしているが、価格に転嫁出来ない。
- 天候やコロナ禍、店舗の減少などにより、商店街へのお客様の絶対数が減少している。
- 弊社に関しては増収増益を維持しているが、それは販売先の戦略的見直しを継続しているからであり、全体としてはむしろ悪化の方向。特に家庭部門のインフラコストの急増が大きい。
- 経営相談に来訪する事業者様の決算書などを確認すると、売上減少が見受けられ、何らかの公的支援を求めていることがみられる。念のために借入をしておいたコロナ資金に手を付けなければならない、といった状況の事業者がぼつぼつみられるようになっている。
- 全体的には少し厳しい状況が続いている。

#### (景気の先行きに対する期待)

- いわき市で実施しているプレミアムタクシー券のおかげでタクシー業が盛り上がっている。今後、予算の件もあると思うが追加を希望する。
- 行動制限も緩和されているので、コロナ前の様ないろいろなイベントに期待したい。
- 5月8日、コロナが5類になってからがどうなるか？

#### (景気の先行きに対する不安)

- 福島宿泊支援が終了すれば反動で来客数は大幅に減少すると予想。また、ビジネス客もコロナによる生活様式の変化で動きが鈍く、さらにJRのホテルの低価格路線は打撃となってゆくと思う。

## - いわき市景気ウォッチャー調査の概要 -

### (1) 調査の目的

市内の家計動向関連、企業動向関連、雇用関連の事業所等で働く市民の方々を対象にアンケートを実施することにより、いわきの街角景気及びその変化を迅速かつ的確に把握する。

### (2) 調査客体及び有効回答率

家計動向関連77人、企業動向関連23人、雇用関連8人の合計108人を調査客体とする。今回（令和5年2月）の調査の回答数は57人（有効回答率52.8%）である。

分野	調査客体	構成比	有効回答数	業種
家計動向関連	77人	71%	40人	
小売関連	34人	31%	19人	小売店、スーパー、コンビニ等
飲食関連	8人	7%	2人	居酒屋、ファーストフード等
サービス関連	26人	24%	13人	タクシー、ホテル、観光施設等
住宅関連	9人	8%	6人	工務店、不動産販売・仲介・賃貸等
企業動向関連	23人	21%	12人	広告、ビル管理、警備、会計等
雇用関連	8人	7%	5人	人材派遣、職業紹介等
合計	108人	100%	57人	

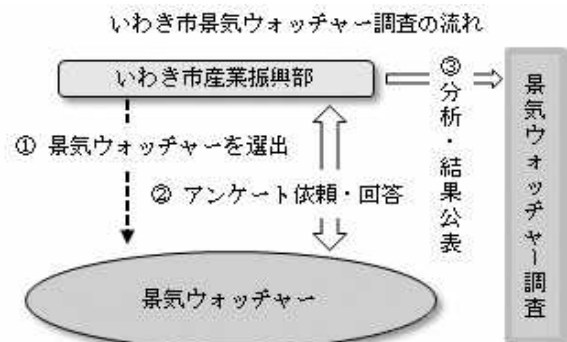
### (3) 調査客体

次の事項について、毎年2月、5月、8月、11月に調査を実施する。

- 1) 景気の現状に対する判断（方向性）とその理由
- 2) 景気の先行きに対する判断（方向性）とその理由

### (4) 調査方法

いわき市産業創出課において景気ウォッチャーを任命し、調査を実施する。調査票の配付・回収・結果の分析は産業創出課と外部調査機関（株式会社システムプランニング）が協力して行う。調査結果は、産業創出課が原則として調査の翌月に公表する。



### (5) D I の算出方法と見方

景気の現状や先行きに対する判断を次の5段階に区分し、各回答区分の構成比（%）に対して、対応する点数を乗じることによりD I を算出する。

D I は50が景気判断の分かれ目であり、50を上回れば景気の拡大局面、50を下回れば後退局面と判断する。

回答区分	現状判断 (3カ月前と比較)	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
先行き判断 (3カ月後の見通し)	良くなる	良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
点数		1	0.75	0.5	0.25	0

(6) 景気ウォッチャー調査票

調査票は、原則としてFAXまたはメールにより配付・収集を行う。

<b>いわき市景気ウォッチャー調査票 (令和 年度第 回)</b>	
令和 年 月 日	
ご回答者	
ご所属・お名前 _____ 様	
あなたの身の回りの景気（仕事の状況や、仕事を通じて接するお客様の様子）についてご回答ください。	
該当項目を1つだけ選択し、番号に○をしてください。例：① 良くなっている。	
<b>【質問1】</b> 今月の景気は3ヵ月前と比べて、良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか？ 1つお答えください。	1 良くなっている 2 やや良くなっている 3 変わらない 4 やや悪くなっている 5 悪くなっている
<b>【質問2】</b> 質問1のご回答理由では、どのような点に最も着目しましたか？ 1つお答えください。	1 採客数の動き 2 販売量の動き 3 単価の動き 4 お客様の様子 5 競争相手の様子 6 それ以外
<b>【質問3】</b> あなたの仕事の状況やお客様の様子からみて、2～3ヵ月先は、今月より良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。 1つお答えください。	1 良くなる 2 やや良くなる 3 変わらない 4 やや悪くなる 5 悪くなる
<b>【質問4】</b> 質問3のご回答理由では、どのような点に最も着目しましたか？ 1つお答えください。	1 採客数の動き 2 販売量の動き 3 単価の動き 4 お客様の様子 5 競争相手の様子 6 それ以外
<b>【自由回答（市内景気動向に関して）】</b>	

※質問2、4について、上記は家計動向関係向けの選択肢の内容。  
 企業動向関係、雇用関係向けの選択肢の内容は次の通り。

企業動向関係

- 1 受注量や販売量の動き
- 2 受注価格や販売価格の動き
- 3 取引先の様子
- 4 競争相手の様子
- 5 それ以外

雇用関係

- 1 求人数の動き
- 2 求職者数の動き
- 3 採用者の動き
- 4 周辺企業の動き
- 5 それ以外



---

編集・発行 いわき市 産業振興部 産業創出課  
〒970-8686 いわき市平字梅本 21 番地  
電 話 0 2 4 6 - 2 2 - 1 1 2 6 (直通)  
e-mail : [sangyosoushutsu@city.iwaki.lg.jp](mailto:sangyosoushutsu@city.iwaki.lg.jp)

---